

**第 7 5 回国民体育大会(第 7 6 回冬季大会)中国ブロック大会
競技運営費交付金【支出基準】**

交付金の対象となる科目及び金額については、下記の範囲内とする。

1 旅 費・・・様式 6 にて領収書を提出

(1) 県外役員

発地 着地	往復運賃(特急行料金含)					宿泊費
	山口市	広島市	岡山市	松江市	東京都	
鳥取市	¥26,900-	¥20,980-	¥10,200-	¥9,400-	¥59,180-	¥8,200-
倉吉市	¥28,000-	¥22,300-	¥11,780-	¥6,500-	¥59,180-	
米子市	¥25,300-	¥19,600-	¥10,740-	¥1,020-	¥61,780-	

※ 東京都～鳥取県区間は、飛行機利用料金を含む。

※ 競技役員の利用交通機関は、JR 利用を原則とし、40km 未満の場合には、特急行料金は含まない。

※ 自家用車で移動となる場合には、1 kmあたり 25 円で旅費計算を行うこと。

※ 上記の表以外の県外役員については、JR 往復運賃（特急行料金含）の実費を計算のうえ計上すること。

(2) 県内役員

往復区間	往復運賃単価
東部 ～ 中部	¥1,360-
東部 ～ 西部	¥3,380-
中部 ～ 西部	¥1,980-

※ 同地区内は、旅費支給の対象としない。

※ （東部・鳥取市・八頭郡・岩美郡、中部・倉吉市・東伯郡、西部・米子市・境港市、西伯郡、日野郡）

2 謝 金・・・様式 7 にて領収書を提出

対象者	一日単価
中央審判員・役員	¥9,000-
医 師	¥50,000-
看 護 師	¥12,000-

※ 原則として、中央審判員・役員の対象は、中国ブロック外から来県する方とする。（特別な場合を除く。）

※ 支払者は源泉徴収所得税を差し引いて支給し、税務署に納税すること。また報告の際は、納付書の写しを添付すること。

※ 単価基準は上限とし、この単価以下とする。

3 食糧費・・・業者等の領収書を提出

対象	一個単価(税込)
審判員・役員・補助員の弁当代	¥ 8 8 0 ー以内

※ 諸会議等の弁当代は対象外

4 消耗品費・・・業者等の領収書を提出

- (1) 事務用品・コピー代等の経費
- (2) 競技用具等

※単価10万円未満のものとする。

5 通信費・・・郵便局、業者等の領収書を提出

- (1) 大会準備及び大会運営に係る郵券料等を対象
- (2) 大会会場に電話がない場合、携帯電話のレンタル料(各会場に1台まで)や通話料を対象とすることも可

6 借損料・・・業者等の領収書を提出

- (1) 会場使用料
 - ① 民間施設を利用する競技
 - ② 減免制度のない公共施設
 - ③ 設備使用料・・・(例：バレーボール用具一式、サッカーコートライン代)
 - ④ 冷房・暖房代
 - ⑤ 照明加算使用料
 - ⑥ 監督会議や準備の為の打合会
- (2) 必要機材運搬費
- (3) 仮設トイレ・仮設テント借上料等

7 会議費・・・業者・施設等の領収書を提出

監督会議や準備の為の打合会に要する茶菓子代のみ対象

8 その他・・・業者等の領収書を提出

競技の特殊性により必要な経費（例：カヌー・ボートのコース設営費等）